

江別エリア



1 旧町村農場



都市景観賞（建造物部門）

江別市いずみ野 25 番地
酪農先植地・江別のシンボルとして、昔の面影を今に残しています。北海道らしい景観を醸成し、管理の行き届いた住宅・牛舎などの建物と広場が市民開放され、情操教育の場としても活用されています。

3 江別 蔦屋書店



都市景観賞（建造物部門）

江別市牧場町 14 番地 1
洗練されたガラスとれんがのファサードがダイナミックで印象的であり、江別の未来を感じさせる建築物です。隣接する四季のみのちの緑道とも調和しており、借景を感じられます。

5 学園通り清掃・花壇の手入れ



都市景観賞（活動部門）

江別市元町地内
多くの市民が朝夕の通勤、通学に利用する学園通り（3～5丁目通間）を長年にわたり個人で清掃し、花壇の手入れをしています。地域の美化はもとより、美しい街づくりを進める上で模範となる活動です。

2 四季のみのち



都市景観賞（特別部門）

江別市一番町～若草町～牧場町
火力発電所の専用軌道跡地を活用した公園で、園内にはかつての歴史を伝える展示物があります。樹木などにより四季が表現され季節の移り変わりを肌で感じることができ、多くの市民に利用され親しまれています。

（※詳しくはP18をご覧ください）

4 王子ガーデン「アカシアの街」



都市景観賞（特別部門）

江別市若草町 3 番地
自治会、住民参加による景観維持活動が継続して行われ、街づくりのコンセプトがはっきりしています。住民意識が高く、各戸で景観への配慮・工夫がなされており、住民の街を大切にしたい気持ちが感じられる美しい街並みとなっています。

6 江別市郷土資料館



都市景観賞（建造物部門）

江別市緑町西 1 丁目 38 番地
外観は開拓使時代の建物に似せており、江別の文化・歴史を市民に語り伝えるにふさわしい雰囲気を持っています。周囲の景観と調和した地域のシンボリックな建物です。

7 石蔵のある家



都市景観賞（建造物部門）

江別市萩ヶ岡 8 番地
重厚な石造倉庫と往時をしのばせる入母屋造りの住宅は、江別の代表産業のひとつだった醸造の歴史を物語っています。建物の保存状態が良く、地域のシンボリックな建物です。

9 本町通りの街路灯とシンボルモニュメント



都市景観賞（特別部門）

江別市 4 条 7 丁目 1 番地 1 他
れんが歩道に調和して、陶芸品などのギャラリーを組み入れたユニークなデザインです。その楽しさや美しさが行き交う人々の心を魅了し、個性豊かな街並みの先導的な役割を果たしています。

11 江別市コミュニティセンター及び中央公民館



都市景観賞（建造物部門）

江別市 3 条 5 丁目 14 番地
れんがの温かさを十分取り入れ、人間性・美観性・文化性などに配慮しています。近代的なデザインの中にシンボリック性を兼ね備え、これからの地域の都市景観を誘導していく建物です。

13 アートスペース外輪船



都市景観賞（建造物部門）

江別市 2 条 1 丁目 5 番地 2 の内
明治 30 年に穀物集積倉庫として建造された「旧岡田倉庫」を整備改修。水運で栄えた時代の貴重な歴史的建造物であり、現在は地域の音楽や芸術などの地域文化発信拠点として利用されています。「旧岡田倉庫」は、令和 5 年度に解体、令和 6 年度に復元予定。

15 CAFE HACK BERRY



都市景観奨励賞

江別市東光町 25 番地 8
古民家を再利用し、昔ながらのれんがを継続して使用したれんがの良さが伝わる見本となる建築物です。寒冷地独自の二重れんがの構法も貴重で、残していきたい建築物です。

A 市立病院前バス待合所



ランドマーク施設

江別市若草町 6 番地 1（市道 2 番通沿い）
看護師の帽子をイメージし、正面中央に緑十字のマークが入ったお洒落なデザインになっています。内部には市民の手作りによる「白雪姫と 7 人の小人」のれんがレリーフが飾られています。

8 江別市水道庁舎



都市景観賞（建造物部門）

江別市萩ヶ岡 1 番地
江別の水道発祥の地に建ち、水道の歴史を市民に継承しています。れんが色と周辺の豊富な緑がよく似合う、江別らしい景観の建物です。

10 有限会社あんねんの装飾



都市景観賞（特別部門）

江別市 5 条 3 丁目 7 番地
新たな商店の装飾・展示方法に創意工夫を行い、市民にやすらぎを与えています。美しい魅力ある地域商店街づくりの先導となることが期待されている装飾です。

（見頃：5月下旬～6月上旬）

12 ドラマシアターどもIV



都市景観賞（建造物部門）

江別市 2 条 2 丁目 7 番地 1
大正 11 年に江別郵便局として建てられ、数度の改装を経ながらも当初の形を残したまま現在も利用されています。れんがとコンクリートの骨格が素晴らしく、江別の歴史が感じられるような建築物です。

14 こいのぼりフェスティバル



都市景観奨励賞 ※ 川流し掲揚は令和 4 年度まで（開催：4月下旬～5月上旬）

江別市大川通 6 番地
かつて舟運の要衝地として栄えた地で行われるイベントは、市制 50 周年を記念して始まりました。青少年の健やかな成長を願い掲揚されるこいのぼりが風にたなびく姿は、周辺の景色と相まって記憶に残る景観を創り出しています。

16 泉の沼公園の水辺 ～水辺に映える初夏の沼景～



都市景観賞（特別部門）

江別市東光町 31 番地 1 他
池の水面に映える美しい木々や住宅は、住宅地に溶け込んだ公園との一体感を感じさせる魅力的な景観です。この公園の豊かな緑と水辺は地域の憩いの場として、やすらぎのある風景を創出しています。

B 東光町南バス待合所



ランドマーク施設

江別市東光町 47 番地 16（道道江別長沼線沿い）
地域住民に親しまれるようにサイロをモチーフとし、四季折々の風景を彩る江別特産のれんがを使用しています。最上部には「太陽が昇るまち」をイメージした塔飾り、内部壁面にはレリーフ「21世紀の江別」がはめ込まれています。

西野幌・東野幌周辺

1 北海道情報技術研究所と北海道情報大学国際交流センター



都市景観賞（建造物部門）

江別市西野幌 45 番地
野幌森林公園を背景に広大な緑の芝生が広がり、その中で先端技術が集積されたふたつの白い施設が清潔感と先進性を漂わせています。また、近くを通る北海道縦貫自動車道から眺める都会的な風景が印象的な施設です。

2 江別市セラミックアートセンター



都市景観賞（建造物部門）

江別市西野幌 114 番地 5
「やきもののまち江別」の中心的な施設です。斬新なデザインと野幌森林公園の緑にれんが色を調和させて、訪れる人々を温かく迎えてくれます。

3 ㈱日本デジタル研究所 札幌研究開発センター



都市景観賞（建造物部門）

江別市西野幌 120 番地 5
野幌森林公園を背景にした広大な緑の中、のびのびと羽ばたいていくような魅力ある雰囲気を持ち、地域の新たな都市景観を創出する賛同的な建物です。

4 ノハナショウブの群生地



都市景観賞（特別部門）

江別市東野幌 935 番地 5
保存会による維持管理や見学者への配慮等の取り組み、株数の増加など継続した活動が行われています。見頃の季節は見事な景色であり、地域の歴史を伝える貴重な景観となっています。（見頃：7月上旬～7月中旬）

5 早苗別排水機場



都市景観賞（建造物部門）

江別市上江別 107 番地
悠々と流れる千歳川を背景に、多くの市民に親しまれている施設です。地域のれんがを用いた広場を設けるなどの工夫がされ、訪れる人々の心を和ませています。

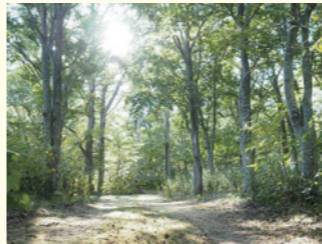
6 中津湖



都市景観賞（特別部門）

江別市篠津・中島（しのつ河畔林そば）
清掃ボランティア活動者の努力によって、かつては汚れていた湖を見事に再生。広葉樹に囲まれた大小2つの美しい湖では、野鳥観察やヘラブナ釣りを楽しむ人が集まり、風情ある景色となっています。

7 しんのつ河畔林



都市景観賞（特別部門）

江別市篠津 256 番地
貴重な自然や緑を守る活動として自然環境の保全、眺望型景観の向上を図るとともに、訪れる人々にうらおいと安らぎを与え、良好な都市景観を創出しています。

8 町村農場の母屋



都市景観賞（建造物部門）

江別市篠津 183 番地 9
北海道らしい雄大な自然の中に、牧場の象徴であるサイロを思わせるれんが積み塔屋。木の特性を生かした温かみのある表情が周辺樹林や芝生とも調和し、農村の宅地景観として非常に優れた建物です。

9 美原大橋



都市景観賞（建造物部門）

江別市美原・江別太
国道337号として石狩川をまたぐ、橋長972mの斜張橋です。高さ80mの主塔から鳥が羽を広げたようにケーブルを広げた優美な姿は、江別のランドマークとなっており、四季折々の美しさがあります。

10 豊幌南私有防風林



都市景観賞（特別部門）

江別市豊幌 786 番地 20 地先他（北海道縦貫自動車道から南幌町界及び、夕張川右岸から岩見沢市界に囲まれた一円の区域）
連続した緑豊かな樹林帯を形成し、自然環境の保全に寄与するとともに人々に四季折々のうらおいを与えています。豊かな田園景観を次世代へ継承するための防風林育成活動です。

A 情報大学前バス待合所



ランドマーク施設

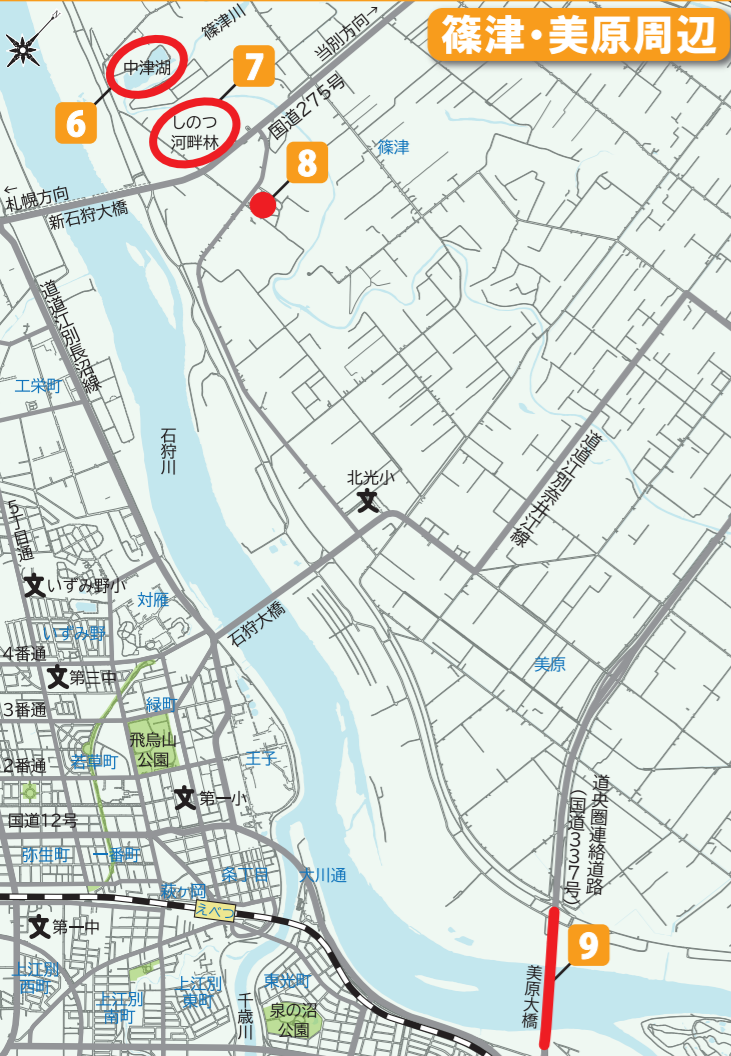
江別市東野幌 107 番地 1（道道野幌総合運動公園線沿い）
江別市の先端産業集積（RTNパーク）地区の玄関口として、この地区のシンボルマークである三角形を屋根の形態に使い、RTNパークと大学の先進性を表現する幾何学的なデザインとなっています。

B 豊幌駅前電話ボックス



ランドマーク施設

江別市豊幌美咲町 1 番地 3（国道12号沿い）
国道12号沿道のJR豊幌駅前に、駅舎の改築に合わせ、駅周辺の景観の向上を図るため設置されました。重厚なヨーロッパの古城をイメージしたモニュメントの中に電話ボックスを配したデザインとなっています。



江別市都市景観賞 受賞一覧

※ 活動部門は第3回より特別部門と名称を変更。
 ※ 都市景観奨励賞は第17回より新設。

開催回(年) 受賞数	部門	ページ番号	名 称	受 賞 者
第1回 (S62) 7件	建造物	P7-2	元野幌めぐみ幼稚園	(学)二番通福音学園
		P6-13	酪農学園前バス待合所	(学)酪農学園
		P8-8	江別市野幌公民館	江別市
	活 動	※活動停止中	花いっぱい運動(一番町)	阿部静江氏
		P6-7	文教通の花いっぱい運動	文教クラブ
		※活動終了	写真の山下館	山下春美氏
第2回 (S63) 3件	建造物	P8-14	市役所前サイロ型の電話ボックス	東日本電信電話(株)
		P9-1	旧町村農場	江別市(元(有)町村農場)
		P6-11	北海道立図書館	北海道
第3回 (H元) 3件	建造物	P6-15	酪農学園精農寮ほか	(学)酪農学園
		P10-7	石蔵のある家	岩田醸造(株)(元 岩田政勝氏)
		P10-8	江別市水道庁舎	江別市
第4回 (H2) 4件	建造物	P6-8	札幌学院大学建学記念館	(学)札幌学院大学
		P10-11	江別市コミュニティセンター及び中央公民館	江別市
	特別	P8-9	江別市情報図書館	江別市
第5回 (H3) 2件	特別	P5-1	地域の美化運動(文京台第一自治会)	文京台第一自治会
		P6-10	花いっぱい運動(酪農学園花壇)	(学)酪農学園
第6回 (H4) 3件	建造物	P8-7	野幌グリーンモール噴水	江別市
		P9-6	江別市郷土資料館	江別市
第7回 (H5) 2件	特別	P7-5	北海ハイツ	丸二北海煉瓦(株)
		P7-3	江別第二小学校時計塔	江別市
第8回 (H6) 3件	建造物	P10-10	有限会社 あんねんの装飾	安念智美氏
		※活動終了	千歳屋の装飾	杉原治仁氏
第9回 (H7) 2件	特別	P12-3	(株)日本デジタル研究所札幌研究開発センター	(株)日本デジタル研究所
		P8-12	のっぽろ幼稚園園舎	(学)野幌キリスト教学園
		P5-6	札幌学院大学・北翔大学前バス待合所(下り線)	文京台第二自治会
第10回 (H8) 3件	建造物	P12-10	豊幌南私有防風林	古屋義幸氏 他39名(元 豊幌南育林組合)
		P10-9	本町通りの街路灯とシンボルモニュメント	本町通商店街振興組合
第11回 (H9) 3件	特別	P7-6	江別市ガラス工芸館	江別市
		P12-8	町村農場の母屋	(株)町村農場
第12回 (H10) 3件	建造物	P5-4	市道3番通道路改良事業	江別市
		P12-7	しのつ河畔林	(財)草野河畔林トラスト財団
		P6-9	札幌学院大学学生プラザ	(学)札幌学院大学
第13回 (H13) 2件	建造物	P6-12	酪農学園の白樺並木	(学)酪農学園
		P8-10	林木育種センター北海道育種場	(財)森林総合研究所(元 林野庁 林木育種センター)
		P12-5	早苗別排水機場	国土交通省
第14回 (H16) 4件	特別	P12-2	江別市セラミックアートセンター	江別市
		P12-1	北海道情報技術研究所と北海道情報大学国際交流センター	(株)北海道情報技術研究所 (学)電子開発学園
第15回 (H19) 2件	特別	P8-15	元町商店街のミニ看板と「元町恋歌(れんが)塔」	元町商店街振興組合
		P9-5	学園通り清掃・花壇の手入れ	庄崎保広氏

開催回(年) 受賞数	部門	ページ番号	名 称	受 賞 者
第14回 (H16) 4件	建造物	P5-3	喫茶ビッグフォーレスト	大林照夫氏
		P7-1	友愛グループ医療・福祉施設	(医)友愛会・(福)北海道友愛福祉会
	特別	※活動停止中	花いっぱいの実践～演坂宅(大麻高町)～	濱坂優之氏
		P10-16	泉の沼公園の水辺～水辺に映える初夏の沼景～	江別市
第15回 (H19) 2件	建造物	P10-13	アートのスペース外輪船	旧岡田倉庫活用民間運営協議会
	特別	P12-6	中津湖	住民参加の川づくり有志の会
第16回 (H22) 4件	建造物	P12-9	美原大橋	国土交通省
		※H28閉校	江別小学校	江別市
	特別	P5-2	大麻西町ランダーロード	大麻西町自治会
第17回 (H25) 4件	特別	P6-14	酪農学園大学の風景	(学)酪農学園
		※建替実施中	新栄団地	江別市
	建造物	P9-4	王子ガーデン「アカシアの街」	アカシアの街自治会
		P12-4	ノハナショウブの群生地	ノハナショウブ保存会
奨励賞	P10-15	CAFE HACK BERRY	いしかり紙工(有)	
第18回 (H28) 3件	建造物	P8-13	É BRI(エブリ)	ストアプロジェクト(株)
		特別	P9-2	四季のみち
	奨励賞	P10-14	こいのぼりフェスティバル	こいのぼりフェスティバル実行委員会
第19回 (R元) 3件	建造物	P9-3	江別 蔦屋書店	SPT・E・MAKIBA(同)
		P10-12	ドラマシアターどもIV	安念智康氏
第20回 (R4) 3件	特別	P7-4	いこいのひろば	(医)片山内科胃腸科医院
		建造物	P8-11	サッポロ珈琲館Rinboku(北海道林木育種場旧庁舎)
奨励賞	P6-16	米澤煉瓦 株式会社	米澤煉瓦(株)	
奨励賞	P5-5	江別市生涯活躍のまち「コルクくえべつ」	(福)日本介護事業団	

都市景観賞<<建造物部門>>	34 件 ←江別市の美しい都市景観を創り出している建築物又は建造物。
都市景観賞<<特別部門>>	26 件 ←江別市の美しい都市景観の向上・維持に努めている活動など。
合 計	60 件
都市景観奨励賞	3 件 ←都市景観賞以外の物件のうち、特に選考委員から推薦のあったもの。

ランドマーク施設一覧



設置年度	ページ番号	施設名称	所有者・管理者	設置年度	ページ番号	施設名称	所有者・管理者
S56	P8-14	市役所前サイロ型の電話ボックス	東日本電信電話(株)	H3	P12-A	情報大学前バス待合所	(学)電子開発学園
S60	P6-A	歓迎塔	江別市	H4	P5-6	札幌学院大学・北翔大学前バス待合所	文京台第二自治会
S61	P10-A	市立病院前バス待合所	江別市	H5	P8-C	野幌7丁目バス待合所	イオン北海道(株)
S62	P6-13	酪農学園前バス待合所	(学)酪農学園	H6	P8-B	第二中学校前バス待合所	天神町・野幌代々木町西自治会
S63	P6-B	とわの森三愛高校前バス待合所	(学)酪農学園	H7	P8-A	若葉町西バス待合所	愛隣チャペルキリスト教会
H元	P5-1	文京台入口バス待合所	文京台第一自治会	H8	P10-B	東光町南バス待合所	東光・東光東自治会
H2	P12-B	豊幌駅前電話ボックス	豊幌・豊幌町内自治会				

※『原則、受賞時の名称で掲載しています』
 略字標記：(株)→株式会社、(有)→有限会社、(財)→財団法人、(同)→合同会社、(資)→合資会社
 (学)→学校法人、(医)→医療法人、医療法人社団 (福)→社会福祉法人

「江別市景観形成基本計画」の概要

● 江別らしい景観づくりの「道しるべ」

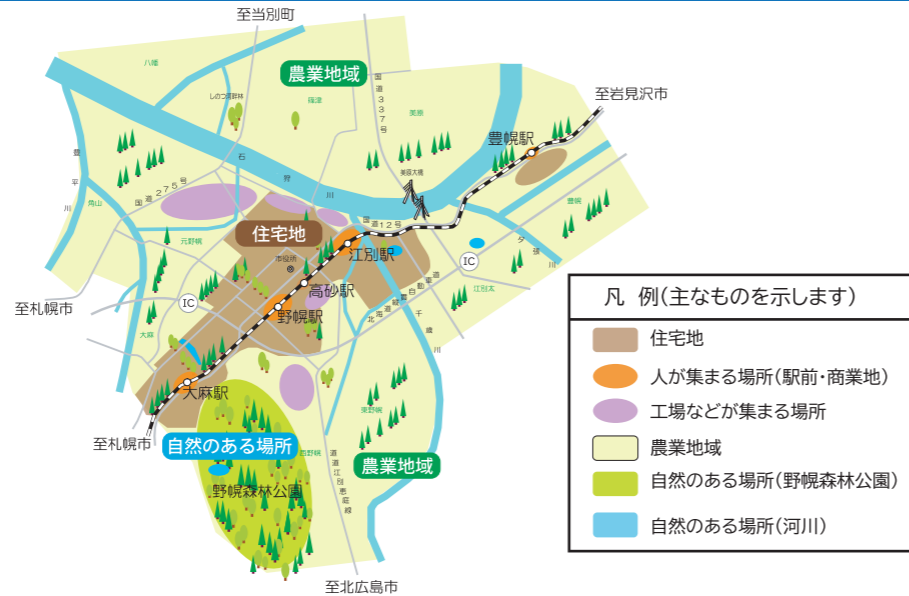
まちの景観は、市民共有の大切な財産です。私たちは、『江別らしい景観』をみんなで守り、育て、次世代へ引き継ぐことが必要です。「江別市景観形成基本計画」を、皆さんが今後取り組まれる景観活動の道しるべとして利用していただき、より良い『江別らしい景観』を目指しましょう。

景観づくりのテーマ ～ 人と自然が織りなす江別らしい景観を子供たちへ ～

● 景観の将来像

魅力のあるまちには美しい景観があり、住み続けたいまちには落ち着いたどこか懐かしさを感じるあたたかい景観があるものです。

そのようなまちの景観を維持・創出するために、下記に示すような、地域の特徴に応じて“ほっ”とする景観のあるまちを目指しましょう。



まち全体の景観

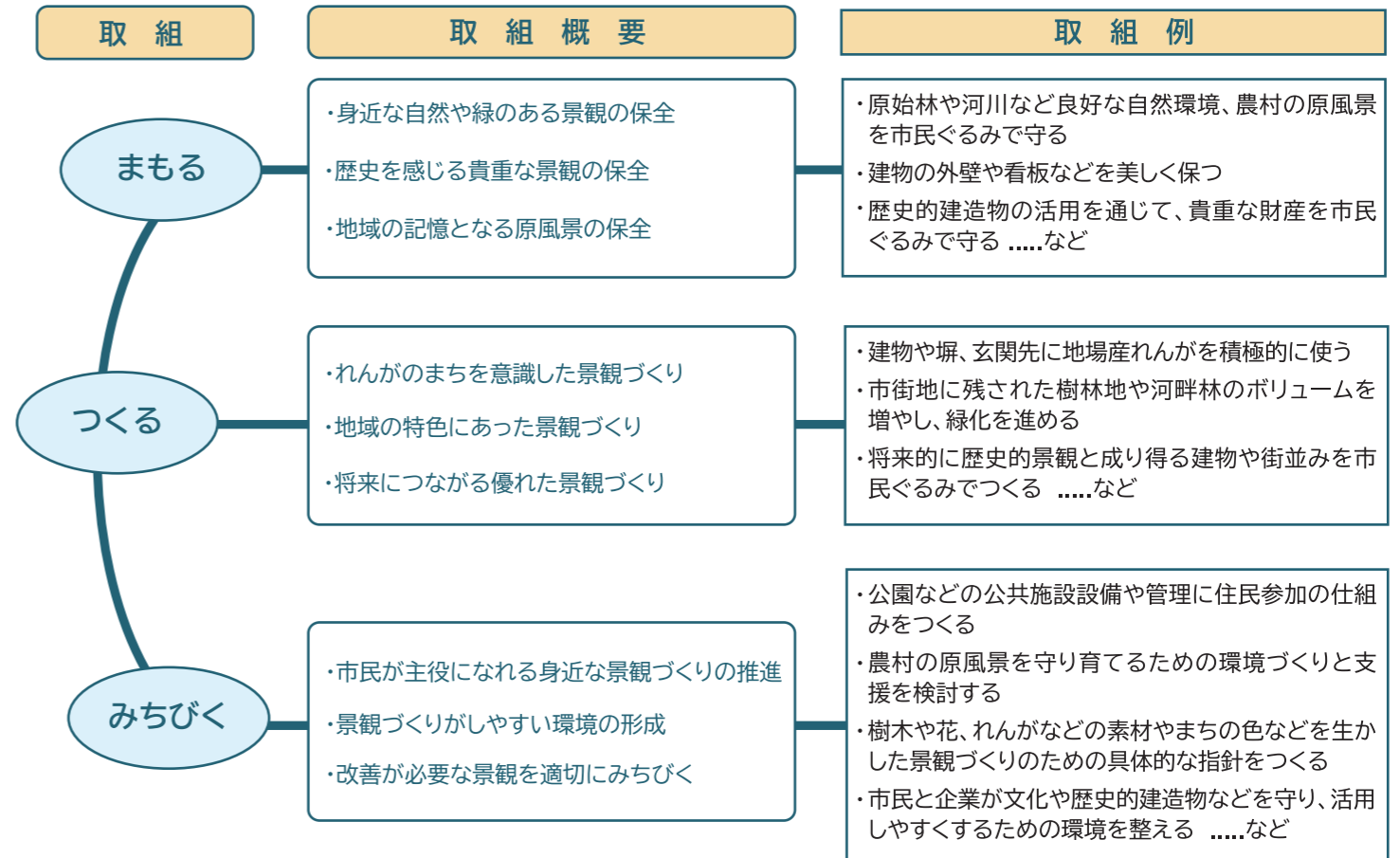
暮らしていて“ほっ”とする景観のあるまち
江別らしさである「自然」「原風景」「れんがの温かさ」を感じる、人にやさしく暮らしていて“ほっ”とする景観のあるまちを目指しましょう。

まちの要素	将来像	イメージ
住宅地	「暮らし続けたい」と感じる景観 市民の皆さんにとって最も身近な住宅地は、れんがや緑、花に囲まれ、やすらぎがあり、暮らし続けたいと感じる景観を目指しましょう。	住宅や塀にれんがが利用され、緑に覆われた庭で、暮らしている人々は、花壇づくりなどにれんがを手に取り汗を流す光景が見られます。
人が集まる場所	「にぎわい」と「魅力」がある景観 まちの顔である駅前や商店街は、外観を凝らした建物や植栽などによる彩りがあり、にぎわいと魅力ある景観を目指しましょう。	古いれんがの建物を活用した歴史感ある街並みや店構えにれんがや植栽が施されています。 大型店舗は周囲の景観と調和された地域のシンボルとなっています。
工場などが集まる場所	「地域や自然と調和」した景観 工業町や西野幌の工業団地は、周辺にある河川や野幌森林公園などの緑豊かな特徴を活かし、地域や自然と調和した景観を目指しましょう。	工業町の工場は、周辺の河川などの自然環境を意識した緑化などが行われています。 西野幌の企業は、後背にある野幌森林公園に調和したものとしています。
公共施設	「江別らしさ・シンボル性・親しみ感」のある景観 江別の景観づくりを先導する公共施設は、市民に親しまれる地域の拠点として、江別らしさ・シンボル性・親しみのある景観を目指しましょう。	れんがを使用した市の施設や学校、病院は、地域のシンボルとなっています。 れんがや緑が調和された公園では、大人から子供まで親しまれる景観となっています。
農業地域や自然のある場所	「原風景」のある景観 農村景観や野幌森林公園、石狩川といった豊かな自然を活かし、住宅やサイロなどの建造物と調和のとれた原風景のある景観を目指しましょう。	郊外に出ると、まち中とは一変して農村風景や野幌森林公園、石狩川が見え、のどかで四季折々の変化が見られる原風景を楽しめます。

～ つくろう！ふるさと江別の絵になる風景 ～

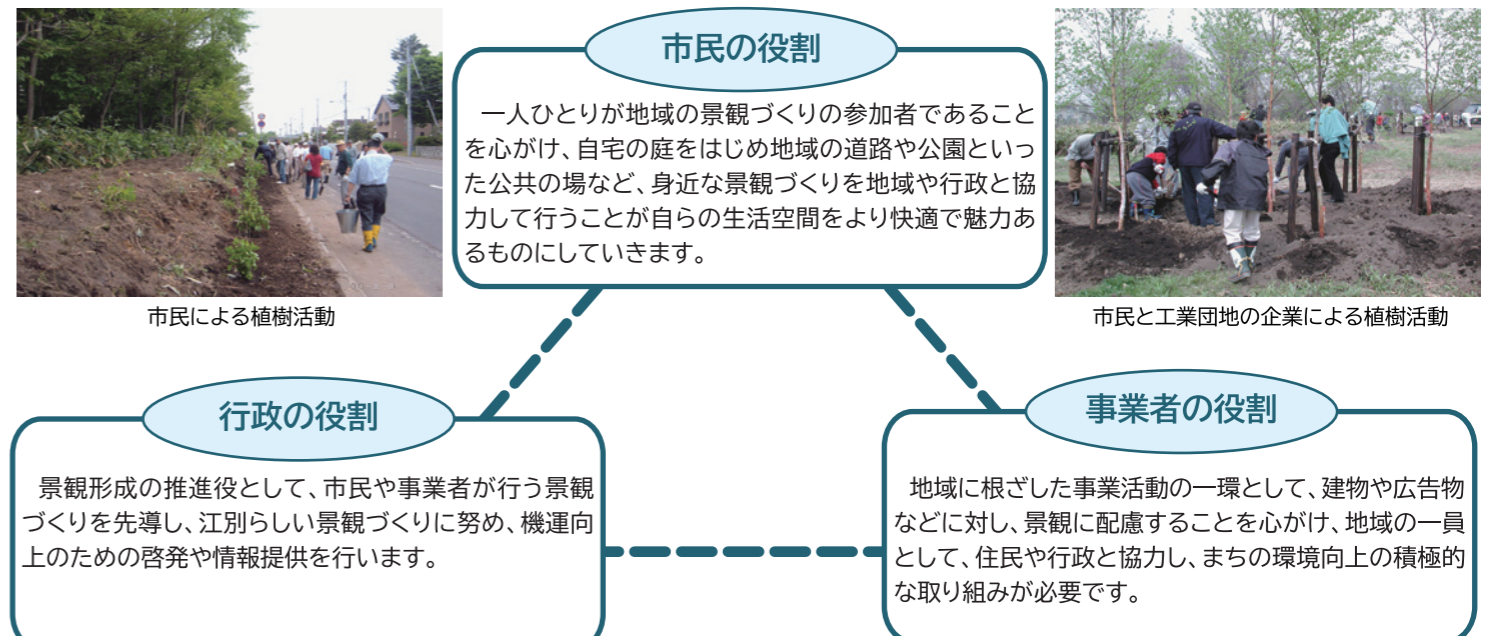
● 景観を「まもる」「つくる」「みちびく」取組

景観を「まもる」「つくる」「みちびく」という取組で、江別らしい“ほっ”とする景観を目指しましょう。



● わたしたちの役割

これらの取組を行う上で、市民や事業者のみなさんと行政が協力し合いながらそれぞれの役割に応じて進めていき、人と自然が織りなす江別らしい“ほっ”とする景観をつくり、子供達へ残しましょう。



野幌グリーンモール

野幌グリーンモールと
その周辺には景観施設がいっぱい!

四季のみち

春夏秋冬4つのゾーンを
楽しみながら散策できます!

凡例
水飲み場 駐車場 トイレ 遊具

3番通~ 湯川公園の風景
まちの歴史を見てきた自生樹木が密生している森の湯川公園へと続く道です。四季折々の自然の美しさを感じることができる空間です。全長180m

2番通~ 3番通の風景
周辺には、緑豊かな錦山神社、野幌の歴史を感じられる屯田資料館があります。野外彫刻も身近に楽しむことができ、歴史と文化の香りを楽しめます。全長380m

学園通り~ 2番通の風景
周辺には野幌の歴史的建造物のガラス工芸館があります。コミュニティ広場では、タイムベルの鐘を聞きながら、ゆったりとした時間が過ごせそうです。全長190m

国道12号~ 学園通りの風景
スタンドグラスが印象的な噴水広場や緑の遊歩道が隣接する、かわなか公園と一体となって水と緑に親しむことができます。全長170m

3番通~ 湯川公園の風景
●オブジェ「ホブラの詩」 西山栄一 (1949~)

2番通~ 3番通の風景
●オブジェ「瀧」せん 永野光一 (1954~)

学園通り~ 2番通の風景
●オブジェ「環」 松隈康夫 (1955~)

国道12号~ 学園通りの風景
●オブジェ「TIME BELL」 西山省一 (1960~)
鐘によって9時、12時、3時、6時にドイツ民謡など17曲のメロディの1曲が奏でられます。

3番通~ 湯川公園の風景
●オブジェ「冬のゆりかご」 山谷圭司 (1955~)

2番通~ 3番通の風景
●オブジェ「環」 松隈康夫 (1955~)

学園通り~ 2番通の風景
●オブジェ「ワンモア・タイム」 黒川晃彦 (1946~)

国道12号~ 学園通りの風景
●オブジェ「春風の道」 國松明日香 (1947~)

3番通~ 湯川公園の風景
●オブジェ「泡」ほう 小石 巧 (1949~)

2番通~ 3番通の風景
●オブジェ「環」 松隈康夫 (1955~)

学園通り~ 2番通の風景
●オブジェ「ワンモア・タイム」 黒川晃彦 (1946~)

国道12号~ 学園通りの風景
●オブジェ「春風の道」 國松明日香 (1947~)

3番通~ 湯川公園の風景
●オブジェ「TIME BELL」 西山省一 (1960~)

2番通~ 3番通の風景
●オブジェ「環」 松隈康夫 (1955~)

学園通り~ 2番通の風景
●オブジェ「ワンモア・タイム」 黒川晃彦 (1946~)

国道12号~ 学園通りの風景
●オブジェ「春風の道」 國松明日香 (1947~)

3丁目通~ 4丁目通 冬
トマトツ・アカエソマツなどの常緑樹や、れんが造りの時計塔が、冬になると雪原の景観にアクセントをつけています。全長310m

3番通~ 3丁目通 秋
かつて火力発電所の石炭運搬専用線跡地だった頃の歴史を知ることができます。秋には葉がひととき鮮やかに色づき、道行く人を楽しませてくれます。全長200m

国道12号~ 3番通 夏
四季のみちの中で一番長いゾーンです。枕木の園路が周囲の樹木と調和しています。ハルニレ、ヤマハンノキ、オオバボダイジュなどが深いみどりを映し出しています。全長770m

JR函館本線~ 国道12号 春
春にはライラックなどの花が咲き誇ります。自転車用と歩行者用に分かれた散策しやすい園路となっています。子供たちのための木製遊具も設置されています。全長420m

3丁目通~ 4丁目通 冬
●詩碑「牧場の仔馬」 坪松一郎 (1910~1969)

3番通~ 3丁目通 秋
●詩碑「月」 支部沈黙 (1892~1969)

国道12号~ 3番通 夏
●詩碑「子供盆おどり唄」 坪松一郎 (1910~1969)

JR函館本線~ 国道12号 春
●伊東首次郎歌碑 伊東首次郎 (1894~1953)

3丁目通~ 4丁目通 冬
●詩碑「環」 松隈康夫 (1955~)

3番通~ 3丁目通 秋
●詩碑「環」 松隈康夫 (1955~)

国道12号~ 3番通 夏
●詩碑「環」 松隈康夫 (1955~)

JR函館本線~ 国道12号 春
●詩碑「環」 松隈康夫 (1955~)

3丁目通~ 4丁目通 冬
●詩碑「環」 松隈康夫 (1955~)

3番通~ 3丁目通 秋
●詩碑「環」 松隈康夫 (1955~)

国道12号~ 3番通 夏
●詩碑「環」 松隈康夫 (1955~)

JR函館本線~ 国道12号 春
●詩碑「環」 松隈康夫 (1955~)



えべつの景観

Discover Ebetsu Views

2023年4月発行

お問い合わせ

江別市 企画政策部 都市計画課 計画係
TEL:(011)381-1038
E-mail:toshikeikan@city.ebetsu.lg.jp

『えべつの景観』
のホームページ

えべつの景観



インスタグラム
公式アカウント
[ebetsu_toshikeikan]

